

令和5年度第1回敦賀市総合教育会議

# 令和6年度以降の 給食費のあり方について

---

2024.2.14

## 1. 学校給食費について

### 現状〈発生している課題〉

---

#### 課題①



物価高騰の影響による給食費の負担増

#### 課題②



各学校間で給食費が異なる不公平感

#### 課題③



給食費の管理による学校現場の負担増大

## 1. 学校給食費について

# 現状〈発生している課題〉

### 課題①

物価高騰の影響による  
給食費の負担増

コロナ禍における物価高騰の影響により、  
食材料費が急速に値上がりしている。

### 課題②

各学校間で給食費が  
異なる不公平感

給食センター校とそれぞれの単独校が  
独自に給食費を設定しており、  
小学校の1食単価で約30円(月額差額約600円)、  
中学校の1食単価で約25円(月額差額約500円)と  
給食費に差があり、不公平感が発生。

### 課題③

給食費の管理による  
学校現場の負担増大

単独校において、給食費の徴収および食材費の支払い等の管理は、  
各学校名義の通帳にて自主管理しており、教職員の負担が大きい。  
(公会計化の実施はR9年度以降の予定)

## 1. 学校給食費について

# 学校給食費一覧【小学校】

		徴収金額	1食予定単価(中学年)	年間予定回数
		令和5年度	令和5年度	令和5年度
自校方式	敦賀南小学校	4,600	260	194
自校方式	松原小学校	4,500	260	192
自校方式	沓見小学校	4,700	260	191
自校方式	東浦小学校	4,700	280	190
自校方式	粟野南小学校	4,800	270	194
自校方式	黒河小学校	4,500	260	192
単独式小学校平均		<b>4,633</b>	<b>265</b>	<b>192</b>
センター方式	敦賀西小学校	4,450	251	189
センター方式	角鹿小学校	4,500	251	190
センター方式	中央小学校	4,410	251	192
センター方式	中郷小学校	4,500	251	193
センター方式	粟野小学校	4,410	251	193
センター小学校平均		<b>4,454</b>	<b>251</b>	<b>191</b>

## 1. 学校給食費について

# 学校給食費一覧【中学校】

		徴収金額	1食予定単価	年間予定回数
		令和5年度	令和5年度	令和5年度
自校方式	気比中学校	5,000	292	188
自校方式	松陵中学校	5,200	300	190
自校方式	東浦中学校	5,400	310	190
単独式小学校平均		<b>5,200</b>	<b>301</b>	<b>189</b>
センター方式	角鹿中学校	5,000	286	189
センター方式	栗野中学校	5,100	286	187
センター小学校平均		<b>5,050</b>	<b>286</b>	<b>188</b>

## 1. 学校給食費について

# 学校給食あり方検討委員会の答申内容(抜粋)

### 給食費の適正な単価について

- 学校給食献立を維持・継続するとの必要性や、食材費の価格高騰の現状を踏まえ、学校給食費の引上改定を行うことが適当と考える。
- 適正な単価(給食センターの金額を基準)  
小学校は、現行251円に対して、60円プラスの1食あたり **311円**  
中学校は、現行286円に対して、72円プラスの1食あたり **358円**

### 附帯意見

- 保護者の急激な負担増とならないように、国・県からの支援策だけでなく、市独自の公費負担を検討していただきたい。
- 給食費の市内統一化に向けた政策についても検討していただきたい。

# 1. 学校給食費について あり方検討委員会新聞記事

令和5年12月23日 中日新聞 朝刊



朝刊 2023/12/23 20面

**給食費来春値上げ答申**  
敦賀市の検討委 食材費高騰に伴い

敦賀市の第二者による学校給食あり方検討委員会は22日、学校給食センターで提供する給食について、食材費高騰に伴い来年4月に値上げの必要があると答申をした。市教委は来年度予算案編成に合わせ、対応を検討する。値上げとなれば2017年以来7年ぶり。

センター式給食は今年3月時点で、1食当たり小学校251円、中学校286円。月額は小学校平均4454円、中学校平均5050円。

0円。答申では、小学校は1食当たり80円増額の311円、中学校は72円増額の358円を適当とした。

市内ではセンター式7校のほか、自校調理式で学校ごとに給食費を決める9校が現在する。答申では学校間で差が広がらないよう、給食費統一の検討を提案。値上げする場合は、保護者の急激な負担増にならないよう、支援策を講じる上も求めた。

検討委は今年9月から4回にわたって協議をした。中村健之輔委員長から答申書を受け取った上野弘教育長は「安心安全な給食を提供するため、さらに努力していきたい」と述べた。(林侑太郎)

## 敦賀市 給食費引き上げ答申 小学1食60円、中学72円

敦賀市の市立小中学校の給食の在り方を検討してきた有識者らによる検討委員会は22日、食材費の価格高騰を踏まえ、新年度から給食費の引き上げ改定を行うことが適当と市教委に答申した。給食センターの現行価格に対し1食当たり小学校は60円上げの311円、中学校は72円上げの358円とした。

付帯意見として保護者の急激な負担とならないよう市独自の支援策などを求め、市教委は新年度の予算編成の中で検討していく。

検討会は、9月1日付で諮問を受け検討を重ねてきた。献立について、おむね撰取基準に即しているとしたものの、食材費高騰などの影響で不足しがちな栄養素があるとし、改善を求めた。地場産食材の積極的使用やデザート、行事食の頻度も物価高騰以前の水準に充実するのが望ましいとした。

委員長の中村健之輔・市区長連合会長から答申を受けた上野弘教育長は「重く受け止め、給食の向上に役立てたい」と述べた。

センター式の給食費は2017年10月に引き上げており、今年3月時点の1食当たりの給食費は月額で、小学校4454円、中学校5050円となっている。

市内にはセンター式が7小中学校、自校式が9小中学校あり、それぞれ給食費が異なっているため、市教委は価格の統一化も検討する。



給食費の引き上げ改定が適当と答申する中村委員長(左)と22日、敦賀市役所

(左) 22日、敦賀市役所

©福井新聞 無断複製・転載を禁じます

## 1. 学校給食費について

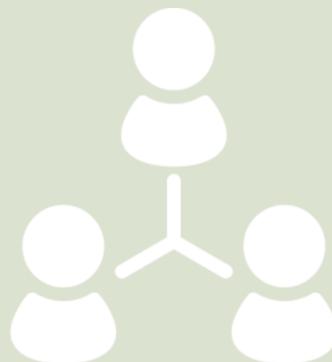
### 市による施策〈具体的な対策〉

#### 対策①



食材費の負担の一部  
に公費助成を行う

#### 対策②



学校給食費の  
市内統一

#### 対策③



単独調理校の給食費  
を教育委員会の管理と  
する

# 1. 学校給食費について

## 市による施策〈具体的な対策〉

### 対策①

食材費の負担の一部  
に公費助成を行う

保護者徴収金を超える食材費の負担は、市による負担とする。  
(給食費助成)

※国庫補助等の財源が見込めた際には、財源を振り替える。

### 対策②

学校給食費の市内統一

学校給食費を食材費の増減に関わらず、  
徴取額を市内統一価格し、月額単位にて徴収する。

※長期休暇、学級閉鎖、広範囲なアレルギー対象児童などは別途対応。

※小学校は低・中・高の学年区分も行わない。

金額設定は、物価高騰前の基準額をベースに設定。各学校の金額の差異を均して給食費を平準化するにあたり、全ての学校において助成による支援を実感できるように、金額が最も低い学校以下の金額設定とした。

### 対策③

単独調理校の給食費を教育委員会の管理とする

現在、各学校(単独調理校)にて管理している給食費を、教育委員会の管理とする。各学校は給食費を徴収後、教育委員会にまとめて納付する。

教育委員会は、各納品業者から請求書を徴取し、支払い事務を行う。

## 令和6年度以降の学校給食費公費負担に係る方針〈給食費〉

1

徴収する給食費が学校間でバラツキがあるため、市内統一価格とする。

なお、金額水準は最も低い水準の給食センターの額を基準とする。

あり方検討委員会の答申を踏まえ、1ヶ月あたりの給食費の賄材料費(食材コスト)をもとに、以下のとおり給食費を設定する。

小学校	5,450円	約5,442円(@311円×17.5食)
中学校	6,300円	約6,265円(@358円×17.5食)

※ただし、長期休暇やアレルギー対象児童など、欠食の頻度が高い児童生徒は別途調整を行う。

## 令和6年度以降の学校給食費公費負担に係る方針〈負担上限金額〉

### 2 急激な保護者負担増を抑えるため、徴収する金額に負担上限額を設定する。

小学校	4,400円	月額 約1,050円助成
中学校	5,000円	月額 約1,300円助成

1. 負担上限金額については、令和5年度で最も月額が低い学校の額を基準として設定する。(全ての学校で負担増にならないように。)
2. 負担上限額を超えた分の食材費については公費による負担とする。(保護者に請求しない。)
3. 単独調理校の給食費については、これまで各校で管理していた給食費会計を取りまとめて市一般会計にて予算化する。

## 2. 予算措置【歳出】

学校教育課	学校給食運営費（小学校）・賄材料費		円	食数	合計
	完全自校給食校〔松原小・沓見小・東浦小・黒河小〕		311	115,671	35,973,681
	完全自校給食校〔教職員〕		311	14,475	4,501,725
	米飯受配自校給食校〔敦賀南小・粟野南小〕		311	127,434	39,631,974
	米飯受配自校給食校〔教職員〕		311	12,159	3,781,449
	試食用		311	250	77,750
	（小学校 計）				(83,966,579)
	学校給食運営費（中学校）・賄材料費		円	食数	合計
	完全自校給食校〔東浦中〕		358	2,279	815,882
	完全自校給食校〔教職員〕		358	3,264	1,168,512
米飯受配自校給食校〔気比中・松陵中〕		358	158,798	56,849,684	
米飯受配自校給食校〔教職員〕		358	17,472	6,254,976	
試食用		358	50	17,900	
（中学校 計）				(65,106,954)	
<b>歳出合計</b>				<b>149,073,533</b>	
学校給食センター	学校給食材料費		円	食数	合計
	完全給食校	小学校	311	368,569	114,624,959
		中学校	358	160,127	57,325,466
		小学校・教職員	311	26,055	8,103,105
		中学校・教職員	358	19,968	7,148,544
	試食用		311	250	77,750
<b>歳出合計</b>				<b>187,279,824</b>	

## 2. 予算措置【歳入】

学校教育課	諸収入・雑入・学校給食徴収金		円	人	期間	合計
	自校給食校	小学校	4,400	1,265	11ヶ月	61,226,000
		小学校教職員	311	138	193日	8,283,174
	試食会		311	250	—	77,750
	自校給食校	中学校	5000	846	11ヶ月	46,530,000
		中学校教職員	358	108	192日	7,423,488
	試食用		358	50	—	17,900
			<b>歳入合計</b>		<b>123,558,312</b>	

学校給食センター	学校給食徴収金		円	人	期間	合計
	完全給食供給校	小学校	4,400	1,918	11ヶ月	92,831,200
		中学校	5,000	841	11ヶ月	46,255,000
		小学校教職員	311	26,055	—	8,103,105
		中学校教職員	358	19,968	—	7,148,544
	試食用		311	250	—	77,750
			<b>歳入合計</b>		<b>154,415,599</b>	

## 2. 予算措置

### 歳出－歳入

学校教育課 歳出合計	+	学校給食センター 歳出合計	=	歳出合計
149,073,533円		187,279,824円		336,353,357円

学校教育課 歳入合計	+	学校給食センター 歳入合計	=	歳入合計
123,558,312円		154,415,599円		277,973,911円

市が負担する給食費助成額 **58,379,446円** (歳出－歳入)